

かいっぱい がんばる子

令和2年12月3日

園長 木野園枝

菊川中央こども園だより〈12月号〉

今年も、残り一か月になりました。
だんだん寒くなっていく中、新型コロナウイルス感染が拡大しいろいろ規制が多くなってきました。
12月はクリスマス会など子どもたちの楽しみもあります。そんな子どもたちが、元気に登園し、友達と夢中になって遊ぶよう今も見守って行きたいと思います。
新型コロナウイルス対策の面から、この3週間が大事です。と言われていています。基本的感染症対策を守り年末年始を迎えたいですね。

《もうすぐ発表会！》

保護者の方にいろいろご協力していただきながら、今週末(12/5)に発表会を行います。
今年は、内容を少し見直し、開会式、閉会式、年少の歌、年中年長のピアノ演奏はありません。
子どもたちは発表会に向けて毎日、ホールでゆうぎ、合奏、そして青組さんはオペレッタをやっています。
11月30日、12月1、2日と3日間に分けて総練習をやりました。園のお友達みんなが見てくれる発表会。
ドキドキしながらもどの子も一生懸命やっていました。それぞれの年齢の今しかない子どもたちの姿。
どの子も、その主人公になりきり、とっても楽しそうにやっています。
子どもの一生懸命な姿に、目じりが下がります。
保護者の皆様には、観覧人数を1名にしたことは大変申し訳なく思います。
11月上旬の状況でしたら保護者2名まで大丈夫だと思っていたのですが、
第3派の流行といわれる中、遊戯室の広さに対して2名ではやはり密になる、
ということでご協力をお願いしました。
とにかく新型コロナウイルスを園に持ち込まないということが第一です。
私たち職員も、体調管理、手洗い、消毒に心掛けています。
保護者の方にも、子どもの健康管理等ではいつもご協力いただき、ありがとうございます。
今後も、状況がどのように変化するかはわかりませんがよろしく願います。
父母の会委員さんには、衣装のアイロンがけをしていただいていたありがとうございます。



《たんぽぽ組さん、藤組も、元気で一す！》

11月は、たんぽぽ組さん、藤組さんは秋の自然をいっぱい体で感じるようお散歩や、
広い園庭でいっぱい遊びました。
たんぽぽ組さんは、避難車(6人乗りの乳母車)に乗ったり、先生と手を繋いだりして
土手付近を散歩に出かけていました。
避難車に乗っている姿がとってもかわいいたんぽぽ組さん。
たんぽぽ組さんより少し大きな藤組さん。
散歩に行くときは、お散歩ロープにつながってみんなでお出かけです。
子どもたちは、空を見上げて鳥や雲を見つけ、
下を向いては虫や花を見つけ自然事象に関心を持ったり、
河川工事をしているやショベルカーを見つけては大喜び。
散歩には子どもたちの刺激がいっぱいです。



また、お兄さんや、お姉さんがお部屋で活動している時間に広い園庭を使っています。
かわいい黄色帽子さんは、砂場やクマさんシップあたりでよく遊んでいます。
藤組さんはやはり少し行動範囲が広がり
滑り台やブランコ雲梯など固定遊具をめざして走り回っています。
南側のおひさま広場より、広い園庭はみんな大好きです。

